

令和5年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

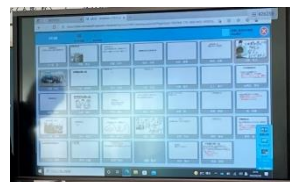
東庄町教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法（学校名：東庄小学校）

「授業支援ソフトにおける発表ノートの活用」

手順

- ・カメラで撮った写真を、簡易なスライドに貼り付けたり、手書き・テキスト等を入力したりして、「発表ノート」をつくる。
- ・個々の発表ノートを電子黒板で拡大表示したり、一覧表示をして比較したりすることができる。



メリット

- ・Wi-Fi を使用しているため、無線接続で簡単に共有できる。
- ・「提出箱」を利用すれば、子どもたち自身のタブレット端末で、個々の作品を拡大して見ることができる。
- ・個人のポートフォリオや、教員による進捗状況の確認・評価のツールとなる。

2. 中学校の学習における活用方法（学校名：東庄中学校）

「実物・デジタル教科書等の資料の効果的な提示方法」

システムの構築

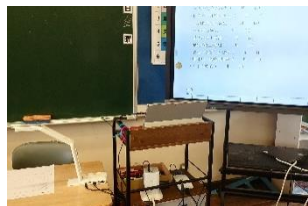
- ・実物投影机やPCについて、それぞれの映像をスイッチ（分配器）により切り替えができるようにしている。（※実物投影机及びPC、分配器は、ハブで接続）

メリット

- ・ハブの電源及び電子黒板の電源を、教室のコンセントにさすだけで、全ての機器の電源が入り、スタートできる状況となる。

- ・映像を、切り替えたいとき

（例：実物投影机→PCの動画 等）、分配器のスイッチを押すだけで済む。（わざわざUSBやHDMIを繋ぎなおす手間がない。）スムーズに、生徒に資料を提示できる。



分配器